

# 修徳

題字：伊藤博文

発行所  
修徳自治連合会  
広報委員会

発行責任者 篠原 實  
編集責任者 多田 周 党  
製 作 (南) 美 芸  
印 刷 光洋印刷機

## 第8回 1月15日(祝) ふれあい広場開催



ますます盛況です。  
いろいろな想いを込めてとんどは燃える...

京都府警音楽隊の皆さんの演奏。いつもありがとうございます。

新聞などで既にご承知のとおり「京都市都心部小学校跡地活用審議会」が、一九九四年(平成六年)一月十二日に発足しました。百二十年にわたり、人づくりに貢献してきた修徳小学校が閉校になり、はや二

今年、漸く京都市は跡地と会議予定の連絡を受けており、今後は跡地活用特別委員会の皆様と共に、一年(平成三年)五月に全町各戸にアンケート用紙を配布し、それぞれの意見を

### 時鐘

自治連合会会長  
篠原 實

閉校になった時点で、跡地利用について市長宛に要望書を提出いたしました。その後、その時、跡地利用の考え方には、特に地元の見を優先していただくよう「と申し入れておきました。

一月に一回、二月に二回と会議予定の連絡を受けておりますが、今後は跡地活用特別委員会の皆様と共に、一年(平成三年)五月に全町各戸にアンケート用紙を配布し、それぞれの意見を

その日は寒空でしたが、昨年とは大違い、一月にしては上々の天気の中で第8回目の「ふれあい広場」を迎えることができました。学区民の皆様にも、この行事が冬の風物詩として定着して来たように思えます。本年は特に平安建都二〇〇〇年という大きな節目と重なって、より一層盛り上がり

広場は、恒例の府警音楽隊の演奏、開会宣言に始まり、学区内パレードは、大勢の参加を得て、例年になく盛大に実施することが出来ました。続いて五〇〇個の風船あげ、府警音楽隊の演奏、消火、模擬店開店と展開して

この日も、例年お馴染みの下京消防署署員の皆様によるパッチコーナー・ミニ消防車には、順番を待つ子供達の長列ができ、なかなかの盛況でした。そのうちに、楽しみにしていた焼いもも徐々に焼き上がり、「ふれあい広場」もその名の通り和気あふましいの内に進行。午後一時からは、お待ちかねのふれあいパザールの開始。ドット人々の波々々。町内会長さんをはじめ役員の方々の奮闘もよろしく、次々と売れ、仲々の好調でした。不景気といわれる世相とは何の関係もありません。次々と品物がさばかれ、売上げはお陰様にて昨年以上でした。年々たくさんのお品物を提供くださいます学区民の方々に、只々感謝あるのみです。

おたのしみ抽選会も午後二時三〇分からは、本年の新しいイベントとして、「ふれあいおたのしみ賞」の抽選を開始いたしました。用意していた抽せん券は、

- 表彰  
おめでとうございます
- 5・9・11 (共募)
    - \*社会福祉法人 京都府共同募金会表彰
      - 川上 和子(藪 下)
    - \*永年勤続(15年) (民生)
      - 5・11・10
        - 全国民生児童委員協議会 会長表彰
          - 熊谷 治(阪東屋)
      - 6・1・10 (社福)
        - \*社会福祉功労者表彰
          - 柿本 禎二(布 屋)

- 6・1・23 (少補)
  - \*各勤続優良補導委員表彰
    - 25年
      - 山村 常助(大江)
      - 北川 親枝(御供石)
      - 20年
        - 森 芳子(御供石)

- 6・2・14 (消防)
  - \*無火災学区(2年連続)
    - 下京消防署長・団長表彰
      - 修徳消防分団 団長表彰
        - 日本消防協会会長表彰
          - 山田 啓一(布 屋)

十五日は成人の日であり、各ご家庭でも何かと計画があることと存じますが、一人でもより多くの方々のご参加を頂き、平素ご無沙汰勝ちな学区の皆様方とこの広場を大いに活用し、「みんなで築こう」の新しい修徳の学区としてのものです。

末筆ながら本年度の町内会長さん、早朝よりご協力頂き、また最後のあとかたづけまでお手伝い頂き厚くお礼申し上げます。当日の来賓の方々は、伊吹下京区長、増田下京消防署長、西脇下京消防団長、下京区地域振興室長・他3名、下京福祉事務所長・他

活動日記

2名、洛央小学校校長・教頭・他2名、豊園・永松・開智・有隣・醒泉・成徳・格致各学区の自治連合会長・副会長・少補役員の方々、五条警察署3名、成徳中学校2名、下京社会福祉協議会2名、山中市議員、教育センター2名、佐々木元修徳小学校校長(順不同)でした。(山村)

ミليون定期積金で 計画的な財産づくり

- プランに合わせて今すぐスタート!!
- 目標設定は1年、2年、3年、4年、5年の5コース。

京都みやこ信用金庫

五条支店 〒600 京都市下京区五条通り烏丸西入ル ☎ 075 (351) 2345 FAX 075 (343) 2798

楽しいコーナーがいろいろある。また、洛央PTA役員によるゲームコーナーは、子供達の人気の的、可愛いおたのしみ抽選会も用意いたしました。

おたのしみ抽選会も午後二時三〇分からは、本年の新しいイベントとして、「ふれあいおたのしみ賞」の抽選を開始いたしました。用意していた抽せん券は、

ご予約ください

- 京都府知事選挙
  - 4月10日(日)
    - 7:00~18:00 校 元修徳
      - 於 元修徳 校 元修徳
        - あなたの一票が大切。
  - 修徳同窓会
    - 5月22日(日)
      - 11:30~14:30 校 元修徳
        - 於 元修徳 校 元修徳
          - 詳細は各学年委員に。
    - 自治連総会
      - 5月26日(木)
        - 16:00~ 清 鶴
          - 於 鶴 清
            - 新・旧町内会長のご参加よろしく!
      - 市民検診
        - 6月1日(水)
          - 13:00~15:30 校 元修徳
            - 於 元修徳 校 元修徳
              - 健康管理のためぜひご参加を。

- みんなで築こう...
- このように学区民の皆様方のご協力で、ふれあい広場が年々盛大に開催できま
  - すこと、本場にありがたく
  - 只々感謝で一杯です。特に
  - 関係者の皆様方が、手馴れ
  - た仕事とは云え、前日の準
  - 備、当日の各コーナーでの
  - ご尽力、厚くお礼申し上げます。
1. 新年互礼会 (自連)
2. 定例役員会 (少補)
3. 常任委員会 (同窓)
4. 第3回ふれあい広場打合せ会 (広場)
5. 常任委員会 (自連)
6. 定例役員会 (少補)
7. 町内会長会議 (自連)
8. 常任委員会 (同窓)
9. 校正委員会 (広報)
10. 支部会議 (少補)
11. 青少年の健全育成を願うシンポジウム(ク)
12. 定例役員会 (少補)
13. 広場準備 (少補)
14. ふれあい広場きき餅コーナー担当 (ク)
15. 学年委員・常任委員会 (同窓)
16. 定例役員会 (少補)
17. 理事会 (自連)
18. 常任委員会 (同窓)
19. 定例役員会 (少補)
20. 町内会長会議 (自連)
21. 常任委員会 (同窓)
22. 校正委員会 (広報)

# 記録と報告を兼ねて

## 〈消防分団〉

いつものように、この「修徳」の紙上を借り、本分団の記録と皆様方への活動報告を兼ねて、分団日誌から集めてみました。

★平成5年11月9、15日  
《秋の火災予防週間》  
10日の夜は、徳万・小田原町で防火座談会を。14日の朝は吉水俊成町、昼からは御供石・弁財天町で、おのの消火器実験会を催しました。

「災害は忘れた頃に来る」と、良く言われていますがこんな催しは、何回やっても無駄にはならないと痛切に感じました。

★平成6年1月15日  
《分団出初め式》  
「ふれあい広場」にすっきり定着しました。

通常点検(山崎副分団長)、各個訓練(山崎副分団長)から始まりましたが、何とやら始まりましたが、何とやら施されました。当支部からは篠原、平井、北川、小林、森、小塩、高橋、川上各補導委員の参加を得、五条全体では約百名のバスツアーでした。

途中、日本海の烈風と降りつもる雪にも負けず、可憐に咲く水仙ランドの花に私達少年補導委員の責務を重ねつつ、本日目的の玉川温泉に着いたのはちょうどお昼時でした。

今回は、京都市少年補導委員会設立四十周年の節目に当たっていますので、特別表彰が行われ、修徳支部も栄えある優良支部として表彰していただきました。

このことは、少年補導関係

つても今年の庄巻、それは平井副分団長指揮、平岩・森団員苦心の作、「くす玉割り放水」の実技でした。日頃の訓練の成果で、瞬時に見事割れ大成功。ただ、準備にかけた苦勞と時間を思うと、何とも複雑な気持ちでした。

尚、点検官には、増田署長・西脇団長を、講師は、篠原自治連合会長にお願いしました。

その他の記録としては、★平成5年11月18日東京ドームでの自治体消防45周年記念式典と、平成6年1月30日京都国際会議場での同記念式典に、小野分団長が出席。

★平成5年11月26日下京消防署での団員教育で、川幡委員と学区民各位の平日頃からの、青少年健全育成と非行防止への関心の深さがそうさせたものと深く感謝致しております。

尚、別項の各種表彰も同時に行われ、昼食をいただき下からの懇親の席では、近隣各支部の活動状況や問題点が話し合われ、有意義な一時を過ごしました。

帰りのバス内は、一そう親しくなった近隣委員との和やかな話し声と熱気が一杯で、降りしきる北陸路の雪を蹴散らせつつ無事帰着しました。家々の灯は、時々舞う雪を本日のファイナーにふさわしく、美しく照らし出していました。

(平井)

# 区内でも区外でも!!

## 〈社会福祉協議会〉

10月26日(火)  
昨年引続き学区内「ひとり暮らし高齢者」十八名のとり暮らし高令者」十八名の

方をお招きして、午前十一時より午後一時まで元修徳校会議室に於て「食事会」を開催しました。

下京保健所の保健婦さんから「秋から冬への健康について」のお話と血圧測定の後、例年の女性会役員皆様の心のこもった会食会を行いました。

平成五年度は、「ボランティア活動を考える」をテーマにして、次のとおり進めさせて頂きました。

第一回 ボランティア活動のシステムを知る  
第二回 暮らしの中の人權  
第三回 地球環境を考える  
第四回 健康を維持するために  
第五回 「ぬくもりの里」見学  
第六回 ボケの予防について

そして、ボランティア活動をするには、女性の健康が第一と考え、講習の後、健康体操の指導もして頂きました。

毎回大勢の参加者を得、有意義で楽しい女性学級を開催することができました。会員の皆様、ご協力ありがとうございました。

(中村)

「予防行政について」の研修を受講。

★3月17日は、春の火災予防運動週間。空気が特に乾燥する季節です。火の用心、火の用心、火の用心。

(総務部)

した。食後も話に花が咲き、「リラックスしたムードの中で、楽しい時を過ごすことが出来ました。」と、嬉しい言葉を頂きました。

11月7日(日)  
今年の「下京ふれあひひろば」は、植柳校と周辺公園を利用して実施されました。午前九時のフリーマーケットの開店でスタートされましたが、これは、各学区より出品された品を自由価格で販売する方法で、修徳学区では、各町内より協力頂いた品々を、自治連の柿本・桜田・川上各氏の活気あふれる呼び声に人気も高く、午前十時半には完売。一番乗りを達成しました。勿論売上金は、自治連会計へ納入となりました。

その他当日の模擬店チケツトは、少年補導委員会を始め、修和会の方や一般区民のご来場の方にもお渡し致し、秋の半日を楽しく頂きました。

11月11日→12月8日  
下京区社会福祉協議会主催

格で販売する方法で、修徳学区では、各町内より協力頂いた品々を、自治連の柿本・桜田・川上各氏の活気あふれる呼び声に人気も高く、午前十時半には完売。一番乗りを達成しました。勿論売上金は、自治連会計へ納入となりました。

その他当日の模擬店チケツトは、少年補導委員会を始め、修和会の方や一般区民のご来場の方にもお渡し致し、秋の半日を楽しく頂きました。

11月15日(祝)  
第八回「修徳ふれあい広場」では、例年高令者の方々からお楽しみいただいた「お楽しみ」を本年も実施いたしました。お陰様で、毎年記録更新中の福引きですが、またまた最高の一四五名の方に参加いただきました。

また、本協議会の係であるお茶席の方も人気で、お手伝いの女性会の皆様も大いそがしの様でした。

(松本)

催により「ボランティアアスクール」に、老人福祉員の高橋政江(玉屋町)・梅津文子(月見町)様のお二人が参加、計六回の研修を終え修了証書を受けられました。

日頃は「ひとり暮らし高令者」の訪問という目立たない地味な活動をしておられる中で、更に新たな研修を受けられ益々のご活躍を祈念致しております。

1月15日(祝)  
第八回「修徳ふれあい広場」では、例年高令者の方々からお楽しみいただいた「お楽しみ」を本年も実施いたしました。お陰様で、毎年記録更新中の福引きですが、またまた最高の一四五名の方に参加いただきました。

# 有意義な研修

## 〈女性会〉



「予防行政について」の研修を受講。

★3月17日は、春の火災予防運動週間。空気が特に乾燥する季節です。火の用心、火の用心、火の用心。

(総務部)

した。食後も話に花が咲き、「リラックスしたムードの中で、楽しい時を過ごすことが出来ました。」と、嬉しい言葉を頂きました。

11月7日(日)  
今年の「下京ふれあひひろば」は、植柳校と周辺公園を利用して実施されました。午前九時のフリーマーケットの開店でスタートされましたが、これは、各学区より出品された品を自由価格で販売する方法で、修徳学区では、各町内より協力頂いた品々を、自治連の柿本・桜田・川上各氏の活気あふれる呼び声に人気も高く、午前十時半には完売。一番乗りを達成しました。勿論売上金は、自治連会計へ納入となりました。

その他当日の模擬店チケツトは、少年補導委員会を始め、修和会の方や一般区民のご来場の方にもお渡し致し、秋の半日を楽しく頂きました。

11月11日→12月8日  
下京区社会福祉協議会主催

# 雪の越前研修会

## 〈少年補導委員会〉

五条少年補導委員会新年研修会が、1月23日(日)、大寒中で覚悟してはいましたが、案の定、大雪の中で実施されました。

今回は、京都市少年補導委員会設立四十周年の節目に当たっていますので、特別表彰が行われ、修徳支部も栄えある優良支部として表彰していただきました。

このことは、少年補導関係

つても今年の庄巻、それは平井副分団長指揮、平岩・森団員苦心の作、「くす玉割り放水」の実技でした。日頃の訓練の成果で、瞬時に見事割れ大成功。ただ、準備にかけた苦勞と時間を思うと、何とも複雑な気持ちでした。

尚、点検官には、増田署長・西脇団長を、講師は、篠原自治連合会長にお願いしました。

その他の記録としては、★平成5年11月18日東京ドームでの自治体消防45周年記念式典と、平成6年1月30日京都国際会議場での同記念式典に、小野分団長が出席。

★平成5年11月26日下京消防署での団員教育で、川幡委員と学区民各位の平日頃からの、青少年健全育成と非行防止への関心の深さがそうさせたものと深く感謝致しております。

尚、別項の各種表彰も同時に行われ、昼食をいただき下からの懇親の席では、近隣各支部の活動状況や問題点が話し合われ、有意義な一時を過ごしました。

帰りのバス内は、一そう親しくなった近隣委員との和やかな話し声と熱気が一杯で、降りしきる北陸路の雪を蹴散らせつつ無事帰着しました。家々の灯は、時々舞う雪を本日のファイナーにふさわしく、美しく照らし出していました。

(平井)

「予防行政について」の研修を受講。

★3月17日は、春の火災予防運動週間。空気が特に乾燥する季節です。火の用心、火の用心、火の用心。

(総務部)

した。食後も話に花が咲き、「リラックスしたムードの中で、楽しい時を過ごすことが出来ました。」と、嬉しい言葉を頂きました。

11月7日(日)  
今年の「下京ふれあひひろば」は、植柳校と周辺公園を利用して実施されました。午前九時のフリーマーケットの開店でスタートされましたが、これは、各学区より出品された品を自由価格で販売する方法で、修徳学区では、各町内より協力頂いた品々を、自治連の柿本・桜田・川上各氏の活気あふれる呼び声に人気も高く、午前十時半には完売。一番乗りを達成しました。勿論売上金は、自治連会計へ納入となりました。

その他当日の模擬店チケツトは、少年補導委員会を始め、修和会の方や一般区民のご来場の方にもお渡し致し、秋の半日を楽しく頂きました。

11月11日→12月8日  
下京区社会福祉協議会主催

格で販売する方法で、修徳学区では、各町内より協力頂いた品々を、自治連の柿本・桜田・川上各氏の活気あふれる呼び声に人気も高く、午前十時半には完売。一番乗りを達成しました。勿論売上金は、自治連会計へ納入となりました。

その他当日の模擬店チケツトは、少年補導委員会を始め、修和会の方や一般区民のご来場の方にもお渡し致し、秋の半日を楽しく頂きました。

11月15日(祝)  
第八回「修徳ふれあい広場」では、例年高令者の方々からお楽しみいただいた「お楽しみ」を本年も実施いたしました。お陰様で、毎年記録更新中の福引きですが、またまた最高の一四五名の方に参加いただきました。

また、本協議会の係であるお茶席の方も人気で、お手伝いの女性会の皆様も大いそがしの様でした。

(松本)

催により「ボランティアアスクール」に、老人福祉員の高橋政江(玉屋町)・梅津文子(月見町)様のお二人が参加、計六回の研修を終え修了証書を受けられました。

日頃は「ひとり暮らし高令者」の訪問という目立たない地味な活動をしておられる中で、更に新たな研修を受けられ益々のご活躍を祈念致しております。

1月15日(祝)  
第八回「修徳ふれあい広場」では、例年高令者の方々からお楽しみいただいた「お楽しみ」を本年も実施いたしました。お陰様で、毎年記録更新中の福引きですが、またまた最高の一四五名の方に参加いただきました。

格で販売する方法で、修徳学区では、各町内より協力頂いた品々を、自治連の柿本・桜田・川上各氏の活気あふれる呼び声に人気も高く、午前十時半には完売。一番乗りを達成しました。勿論売上金は、自治連会計へ納入となりました。

その他当日の模擬店チケツトは、少年補導委員会を始め、修和会の方や一般区民のご来場の方にもお渡し致し、秋の半日を楽しく頂きました。

11月11日→12月8日  
下京区社会福祉協議会主催

催により「ボランティアアスクール」に、老人福祉員の高橋政江(玉屋町)・梅津文子(月見町)様のお二人が参加、計六回の研修を終え修了証書を受けられました。

日頃は「ひとり暮らし高令者」の訪問という目立たない地味な活動をしておられる中で、更に新たな研修を受けられ益々のご活躍を祈念致しております。

1月15日(祝)  
第八回「修徳ふれあい広場」では、例年高令者の方々からお楽しみいただいた「お楽しみ」を本年も実施いたしました。お陰様で、毎年記録更新中の福引きですが、またまた最高の一四五名の方に参加いただきました。

催により「ボランティアアスクール」に、老人福祉員の高橋政江(玉屋町)・梅津文子(月見町)様のお二人が参加、計六回の研修を終え修了証書を受けられました。

日頃は「ひとり暮らし高令者」の訪問という目立たない地味な活動をしておられる中で、更に新たな研修を受けられ益々のご活躍を祈念致しております。

1月15日(祝)  
第八回「修徳ふれあい広場」では、例年高令者の方々からお楽しみいただいた「お楽しみ」を本年も実施いたしました。お陰様で、毎年記録更新中の福引きですが、またまた最高の一四五名の方に参加いただきました。

# 更婦会も活躍中!

## 〈司法保護司〉

更生保護関係では十月、京都府更生保護婦人連盟主催「第二回愛のチャリティコンサート」が開催され、ゲストの高石ともや氏自身の経験の中から、「人は待つていく人か、家庭が壊れる人か、それを励みに頑張ることができ、また心の安らぎがある」との歌を交えた話と、会員による舞踊・独唱など盛会でした。

また、同月「京都保護大会」がシルクホールにおいて、府下約七〇〇名の更生保護関係者が出席、天皇陛下のぬくもり」という院生の

格で販売する方法で、修徳学区では、各町内より協力頂いた品々を、自治連の柿本・桜田・川上各氏の活気あふれる呼び声に人気も高く、午前十時半には完売。一番乗りを達成しました。勿論売上金は、自治連会計へ納入となりました。

その他当日の模擬店チケツトは、少年補導委員会を始め、修和会の方や一般区民のご来場の方にもお渡し致し、秋の半日を楽しく頂きました。

11月11日→12月8日  
下京区社会福祉協議会主催

催により「ボランティアアスクール」に、老人福祉員の高橋政江(玉屋町)・梅津文子(月見町)様のお二人が参加、計六回の研修を終え修了証書を受けられました。

日頃は「ひとり暮らし高令者」の訪問という目立たない地味な活動をしておられる中で、更に新たな研修を受けられ益々のご活躍を祈念致しております。

1月15日(祝)  
第八回「修徳ふれあい広場」では、例年高令者の方々からお楽しみいただいた「お楽しみ」を本年も実施いたしました。お陰様で、毎年記録更新中の福引きですが、またまた最高の一四五名の方に参加いただきました。

催により「ボランティアアスクール」に、老人福祉員の高橋政江(玉屋町)・梅津文子(月見町)様のお二人が参加、計六回の研修を終え修了証書を受けられました。

日頃は「ひとり暮らし高令者」の訪問という目立たない地味な活動をしておられる中で、更に新たな研修を受けられ益々のご活躍を祈念致しております。

1月15日(祝)  
第八回「修徳ふれあい広場」では、例年高令者の方々からお楽しみいただいた「お楽しみ」を本年も実施いたしました。お陰様で、毎年記録更新中の福引きですが、またまた最高の一四五名の方に参加いただきました。



五条少年補導委員会新年研修会が、1月23日(日)、大寒中で覚悟してはいましたが、案の定、大雪の中で実施されました。



(平井)

(中村)

(柿本)

(編)

# 人事往来

(順不同・敬称略)

- ☆御結婚 お幸せに  
西山 高弘(大江)
- 三王 恵里(大堀)
- 松本 麻里(〃)
- ☆お誕生 おめでとう  
岩田 将人(月見)
- ☆転入 今後共よろしく  
ユウテイ(富永)
- ☆計報 お悔み申します  
野川 ムメ(数下)
- 高橋 菊代(大堀)
- 高井 かず(大江)

# 編集・後記

昭和60年12月に第1号が発行されてから、今回が第24号目、その間8年4ヵ月、第1号が創刊号で記事が多かったため、取り急ぎ1号分増やし、計25枚発行したことになります。

毎号皆様の強力なご支援のお蔭で、やっと、ここまで持ち堪えたものと、心より感謝致しております。今後ともよろしく願います。

\*\*\*  
「修徳」は、区内の情報交換の第一使命と考えて編集に当たっておりますが、「広報部員」は新聞記者のような訳には行けませんので、お目だるいことでも申し訳なく存じております。

\*\*\*  
その意味で、この号は、

従来からの「人事往来」活動日記に加えて、今回から「表彰」「予告」の欄を新設しました。このような枠内に入る事柄が有れば、広報委員までお知らせください。

\*\*\*  
今年「平安建都千二百年」。修徳学区に在住する者として、何かお感じになることが有りましたら、是非、ご投稿ください。それこそ私達のスローガン「みんなで築こう楽しい修徳」にふさわしくありたいものです。